

周南市大津島辺地総合整備計画の変更について

別紙のとおり周南市大津島辺地総合整備計画を変更することについて、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律（昭和37年法律第88号）第3条第8項において準用する同条第1項の規定により、市議会の議決を求める。

令和7年2月19日 提出

周南市長 藤 井 律 子

(別 紙)

周南市大津島辺地総合整備計画 第4次変更 (令和3年度～令和7年度)

山口県周南市

総 合 整 備 計 画 書（第 4 次変更）

山口県周南市 大津島辺地

（辺地の人口216人 面積3.7Km²）

1 辺地の概況

（1）辺地を構成する町又は字の名称

周南市大字大津島 字赤石、天ヶ浦、天浦、大浴、大泊、大平、沖浦、小田浦、金崎、刈尾、黒磯、黒磯、毛場原、小浦、小刈尾、小崎、古野地、郷屋、笹尾、銭橋、地明神、瀬戸浴、惣田、田ノ浦、田浦、近江、中屋浦、中山、西田浦、西屋浦、抜島、東田浦、東田ノ浦、東中山、東屋浦、東山、姫ヶ谷、平松、淵ヶ浴、細折、松ヶ久保、松久保、丸山、帝山、水尻、水場、道越、柳浦、屋浦、横道

（2）地域の中心の位置 周南市大字大津島字屋浦 2 1 4 9 番地

（3）辺地度点数 2 0 1 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

本地域は、瀬戸内海に浮かぶ細長い丘陵状の離島であり、唯一の交通手段である定期船が1日7往復運航しており、所要時間約30分で本土と結んでいる。

これまで、道路や上水道などの生活基盤や漁港などの産業基盤の整備、また、歴史や自然を生かした観光施設の整備などを推進してきたものの、生活条件の不利性等から過疎化・高齢化の進行が著しい。

今後も過疎化・高齢化に配慮しながら、生活基盤や産業基盤の整備を図るとともに、交通の確保や高齢者福祉の増進、医療の確保など、安心安全な生活環境の整備や教育、文化、観光交流の振興を計画的に推進していく必要がある。

3 公共的施設の整備計画

令和3年度から令和7年度まで5年間

(単位：千円)

施設名	事業 区分 主体名	事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち 辺地対策事業債 の 予 定 額
			特定財源	一般財源	
市道本浦馬島線	周南市	23,013	0	23,013	23,000
刈尾港待合所	周南市	75,708	0	75,708	75,600
回天記念館	周南市	39,814	0	39,814	39,600
馬島消防機庫	周南市	121,575	0	121,575	121,400
回天訓練基地跡地	周南市	6,140	0	6,140	6,100
大津島ふれあい センター	周南市	28,699	0	28,699	28,600
大津島市民センター	周南市	7,247	0	7,247	4,300
合 計		302,196	0	302,196	298,600

(参 考)

周南市大津島辺地総合整備計画（令和３年度～令和７年度）新旧対照表

変更前						変更後					
総合整備計画書（第3次変更）						総合整備計画書（第4次変更）					
1・2（略）						1・2（略）					
3 公共的施設の整備計画						3 公共的施設の整備計画					
令和3年度から令和7年度まで5年間						令和3年度から令和7年度まで5年間					
(単位：千円)						(単位：千円)					
区 分		事業費	財源内訳		一般財源の うち辺地対 策事業債の 予 定 額	区 分		事業費	財源内訳		一般財源の うち辺地対 策事業債の 予 定 額
施設名	事業 主体名		特定財源	一般財源		施設名	事業 主体名		特定財源	一般財源	
(略)						(略)					
回天記念館	周南市	20,617	0	20,617	20,500	回天記念館	周南市	39,814	0	39,814	39,600
(略)						(略)					
合計		282,999	0	282,999	279,500	合計		302,196	0	302,196	298,600